

2 初級スカウトへの道

進歩としての第一歩、進級課目への挑戦

この本は、きみのスカウトとしての手引書である。きみがスカウティングで知りたいことは、この本ときみの班長、そして隊長が助けてくれるだろう。

きみが月の輪スカウトなら月の輪集会で初級課目に取り組み、ボーイスカウトに上進し、ちかいをたて初級スカウトになろう。

また、きみがボーイスカウト隊からスカウトの仲間になるときは、スカウトバッジを着用して初級課目に取り組んでから、ちかいをたてて初級スカウトになろう。

班の一員として十分に活動を楽しむためには初級スカウトになることである。

初級課目



入隊したボーイスカウトは、スカウトバッジを着用し、次の項目を履修した後、「ちかい」をたて、所定の手続を経て、初級スカウトとなる。

① 基本

1	「ちかい」と「おきて」が言える。そのうえで隊長と話し合う。	○
2	「スカウト章」、「モットー」、「スローガン」の意味を説明できる。	
3	日本の国旗の正しい様式を知り、集会で掲揚柱に掲揚する。	
4	「連盟歌」が歌える。	
5	スカウトサイン、敬礼、スカウトの握手ができる。	

② 健康と発達

1	体温と脈拍を正しく測ることができる。	
---	--------------------	--

③ スカウト技能

1	自分の体や身近にあるものを用いて簡単な計測を行う。	
2	集会で使う身ぶり信号（気をつけ、休め、すわれ、分かれと集合隊形の各種サイン）、笛の合図を覚える。	
3	次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。 ア) 本結び イ) 一重つぎ ウ) ふた結び エ) もやい結び オ) 8の字結び	

④ 善行

1	集会などで行う社会奉仕活動へ積極的に参加する。	
2	住んでいる地域の避難場所を説明できる。	

⑤ 信仰奨励

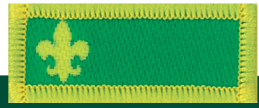
1	隊や班の活動の中で行うスカウトOWN・サービスに参加する。	
---	-------------------------------	--

⑥ 班長会議

1	初級スカウトとして進級することを、班長会議で認めてもらう。	
---	-------------------------------	--

○印は隊長承認による履修課目 無印は班長承認による履修課目

信仰奨励章



信仰とは、「明確に信ずる教宗派は特定していないが、目に見えない創造主によって作られた自然から与えられる恩恵によって人は生かされていることを信じる。」ことである。信仰奨励章を取得するスカウトは自身の信仰心を高め、自分にふさわしい神仏に出会い、信じていく心と行動を合わせることが出来るスカウトなのである。

〈信仰奨励章取得要件〉

1	初級以上のボーイスカウト、またはベンチャースカウトであること。
2	隊や班の活動の中でスカウトタウン・サービスに参加する。 【初級課目「信仰奨励」と共通】
3	スカウトタウン・サービスで、「ちかい」と「おきて」を日常で実践したことや、感じたことを発表する。【2級課目「信仰奨励」と共通】
4	スカウトタウン・サービスを行うにあたって、実施内容と手順を考える。 【1級課目「信仰奨励」と共通】
5	「アンノウンスカウト」の逸話を調べ、適切な表現形式（劇、紙芝居など）で隊の仲間や他の人々に伝え、自分の「日日の善行」の実践のようすについて話す。
6	隊や班で行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもとに実施する。または、要請のあった奉仕活動に積極的に参加する。
7	自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の宗教儀礼、宗教行事を知る。可能であれば参加する。
8	自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の教導職から信仰や宗教について話を聞く。
9	B-Pのラストメッセージを読んで、隊や班で話し合う。

ハイキングやキャンプで大自然にふれて活動をすると、自然の神秘の力を体で感じるだろう。そして野に咲く花や草木、小川のせせらぎや小鳥のさえずり、どれも美しくて素晴らしいものであることに気づくと思う。そういった野外活動を通して自然に親しみながら信仰奨励章へと取り組もう。すると自然な流れでこの章を取得できるはずだ。そして同時にきみに信仰心の芽生えが現れることになるだろう。



進級課目一覧

進級課目一覧の見方

各進級章の課目を一覧にしているので、これをもとに自分自身で進級計画を立ててみよう。

進級計画に則ってこのスカウトハンドブックを活用して進級に取り組もう。進級に必要な技能について説明をしている。

※各課目の後ろに、関連している内容が掲載されているページを記入しているので参考にしよう。

初級 ◆ 進級課目



入隊したボーイスカウトは、スカウトバッジを着用し、次の項目を履修した後、「ちかい」をたて、所定の手続を経て、初級スカウトとなる。

① 基本		掲載P
1	「ちかい」と「おきて」が言える。そのうえで隊長と話し合う。	○ 14-17
2	「スカウト章」、「モットー」、「スローガン」の意味を説明できる。	20-21
3	日本の国旗の正しい様式を知り、集会で掲揚柱に掲揚する。	26
4	「連盟歌」が歌える。	
5	スカウトサイン、敬礼、スカウトの握手ができる。	13
② 健康と発達		
1	体温と脈拍を正しく測ることができる。	28
③ スカウト技能		
1	自分の体や身近にあるものを用いて簡単な計測を行う。	29
2	集会で使う身ぶり信号（気をつけ、休め、すわれ、分かれと集合隊形の各種サイン）、笛の合図を覚える。	30-31
3	次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。 ア) 本結び イ) 一重つぎ ウ) ふた結び エ) もやい結び オ) 8の字結び	32-33
④ 善行		
1	集会などで行う社会奉仕活動へ積極的に参加する。	27
2	住んでいる地域の避難場所を説明できる。	
⑤ 信仰奨励		
1	隊や班の活動の中で行うスカウトツォウン・サービスに参加する。	352-353
⑥ 班長会議		
1	初級スカウトとして進級することを、班長会議で認めてもらう。	

○印は隊長の認定





8	24個の小さな物を1分間観察し、そのうちの16個以上を記憶によって答える。	308
9	100mの距離を誤差5%以内で歩測する。	316-317
10	スカウトペースで2kmを15分で移動する。	316
11	片かな手旗信号で15の原画を理解し、10文字程度の語句を発信、受信できる。	322-325
12	自宅および活動場所から近隣の避難場所を探し、ルートを示すこと。	174
④ 奉仕		
1	デンコーチとして3か月以上の奉仕、または社会奉仕活動を3回以上実施する。	376-379
⑤ 信仰奨励		
1	スカウトタウン・サービスで、「ちかい」と「おきて」を日常で実践したことや、感じたことを発表する。	352-353
⑥ 班長会議		
1	初級スカウトとして3か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。	

○印は隊長の認定





7	北極星の発見方法を知り、北極星を発見できる。また、5つの星座を発見できる。		162-163 338-341
8	簡易測量法を用い、到達できない2点間の距離(長さ・高さ)を誤差10%以内で測る。		318,319, 321
9	ハイキングで野帳をつけ、またその野帳によって略地図を作る。		166-171
10	片かな手旗信号で20文字以上の文章を発信、受信できる。		322-325
11	号笛を使って野外でできる簡単な通信ゲームを考え実施するか、号笛を使用した救難信号を覚える。		326-329
12	技能章から「読図章」を含む合計3個取得する。		
4 奉仕			
1	班での奉仕活動を計画し、隊長の承認を得て実施、報告する。	○	346-347
2	地域や学校等の環境保全活動や避難訓練に参加する。		
5 信仰奨励			
1	スカウトタウン・サービスを行うにあたって、実施内容と手順を考える。		352-353
6 班長会議			
1	2級スカウトとして3か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。		

○印は隊長の認定

